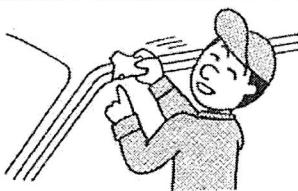


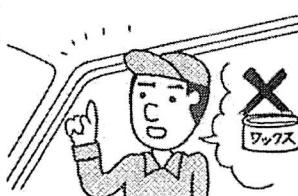
ドアー・バイザー取り付け 両面テープ取り扱いマニュアル

3M

- 1 貼り付け面の汚れ、ほこりなどをIPA、白ガソリンなどの溶剤をしみ込ませたウエスで洗浄します。



- 貼り付け前にワックス掛けをしないで下さい。接着力を低下させます。

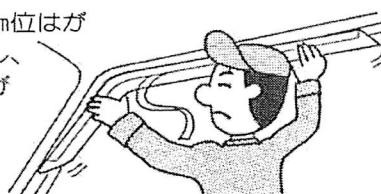


- 貼り付け面がモールやゴムなどの場合は、表面洗浄の上、専用プライマー処理が必要です。

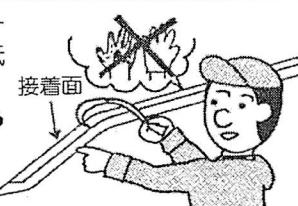
モール、ゴム
プライマー



- 2 離型紙を端から10cm位はがして位置合わせをし、その後離型紙をはがします。

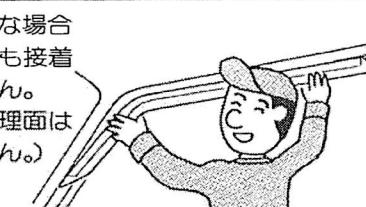


- 汚れた手、軍手などでテープ面をさわると接着力が低下します。
テープ面はさわらないようにして下さい。



- 貼り付け面がきれいな場合は、貼り直しをしても接着力には問題ありません。
(但し、プライマー処理面は貼り直しができません。)

接着面

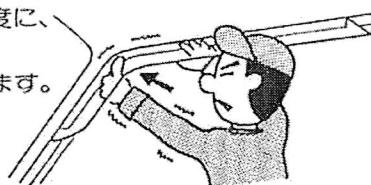


- 正常な位置に貼り付けない場合、部品がはがれることがあります。

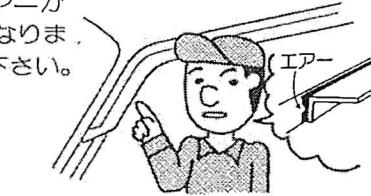


正確な位置合わせを!

- 3 部品が破損しない程度に、貼り付け面全体を上から充分に圧着します。



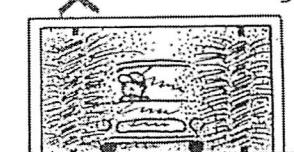
- 貼り付け面の間にエアーが入ると接着力が弱くなります。充分に注意して下さい。



- 4 着後24時間以内の洗車は避けてください。

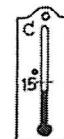
やむをえず、洗車やワックス掛けが必要な場合でも最低1時間以上置いて下さい。

最低
1時間
以上
おく



自動洗車
高圧洗車は避ける!

- 5 15°C以下になると接着しにくくなります。
作業場を暖めて下さい。



- 貼り付け面と部品を暖房器具で暖めて下さい。



- ボディー側を加温できない場合、部品のテープ面をドライヤーなどで暖めるだけでも、加温しない場合より効果があります。



